

教 科		科 目		担 当 者	
国語		文学国語		金子 真奈美	
指導目標 文学的表現方法を理解し読解する。内容理解とともに、自己の内面に落とし込み考えを深めることで、生涯にわたる教養を身に着ける。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	第一学習者 文学国語	
スクーリング	1 単位時間×3 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信 日付	高校通信教育講座 (学習項目)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/17	入門講座		第 1 回 4/17 (水) 5/12(日) 文学を読む	
2	4/17	真珠の耳飾りの少女	第 1 回 5 月 7 日	文学作品を読むためのコツを押さえ、作品の意味を捉える。	
3	4/24	真珠の耳飾りの少女			
4	5/1	骰子の七の目	第 2 回 5 月 15 日		
5	5/8	骰子の七の目			
6	5/15	バグダッドの靴磨き	第 3 回 5 月 29 日	第 2 回 6/12 (水) 6/23 (日) 作者について考える 文学作品は作者の個人的体験の影響下にある。作者を知ることによって深まる読解について考える。	
7	5/22	バグダッドの靴磨き			
8	5/29	山月記	第 4 回 6 月 12 日		
9	6/5	山月記			
10	6/12	山月記	第 5 回 6 月 26 日		
11	6/19	山月記			
12	6/26	夏の花	第 6 回 7 月 10 日	第 3 回 7/3 (水) 8/25 (日) 文学作品で考える 一つの作品を通して見えた世界が、読者や世の中とどう関わるか考える。	
13	7/3	夏の花			
14	7/10	読み比べ フェルメールの技を読む			
15	7/17	読み比べ フェルメールの技を読む			
16	7/24	期末試験について			
17	7/31	期末試験について			
18	8/7	問題演習①	期末試験： 9/3(火) 試験範囲：第 2 週～第 13 週、レポート 1 回～6 回 ※スクーリングは A・W のクラスごとに実施する。		
19	8/14	問題演習②			
20	8/21	問題演習③			

教 科		科 目		担 当 者	
国語		古典B		神田 秀樹	
		単位数：2単位 (4単位分割科目)			
指導目標 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深め、日本語が有する言語としての美しさを知ることによって人生を豊かにする態度を育てる。					
1. 古典に用いられている文法を理解し、語句の意味、用法及び文の構造を知ることによって日本語本来の美しさを学ぶ。					
2. 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえ、当時の社会状況や暮らし、価値観を知る。					
3. 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方感じ方考え方を豊かにする。					
高校通信講座	あり	講座数：全20回	教科書	第一学習社標準古典B	
スクーリング	1単位時間×3回	合格時間数1時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全6回	合格枚数6枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合70%	評 定	100点法5段階評定	
※通信教育講座は「古典探究」が流れます。					
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/16	入門講座(古典の世界)～三つの柱と学習方法～	※必ず視聴する事	第1回 4/21(日) 4/24(水)	
2	4/16	「古典文法特別講座」①～用言編～	第1回 4月30日	古典の基礎知識と勉強法について学習する。中でも第二回放送講座で解説している「古典文法」について第三回講座で取り上げた「古今著聞集」のプリントを使って更に詳しく解説し、効率の良い学習方法を伝授する。	
3	4/23	「古今著聞集」小式部内侍が大江山の歌の事			
4	4/30	「伊勢物語」①初冠	第2回 5月14日	第2回 6/9(日) 5/29(水) 第三回レポートまでの要点を解説する。「伊勢物語」については、平安時代の恋愛事情等、当時の常識解説を交えて理解を深め、「古今著聞集」で扱った和歌の仕組みと効果について解説し、古文世界への一層の興味関心を抱かせる。	
5	5/7	「伊勢物語」②通い路の関守			
6	5/14	「徒然草」①奥山に、猫またといふものありて	第3回 5月28日	第3回 7/21(日) 7/17(水) 第四回から第六回レポートまでの要点を解説する。「枕草子」と「徒然草」について同じ「随筆」でありながらその世界観の違いを「方丈記」との比較を含めて説明する。「竹取物語」については教科書に載っていない部分のあらすじとその後の様子についても解説する。	
7	5/21	「徒然草」②奥山に、猫またといふものありて			
8	5/28	「方丈記」①ゆく川の流れ	第4回 6月11日		
9	6/4	「方丈記」②ゆく川の流れ			
10	6/11	「枕草子」①春はあけぼの・すさまじきもの	第5回 6月25日		
11	6/18	「枕草子」②春はあけぼの・すさまじきもの			
12	6/25	「竹取物語」①かぐや姫の昇天・他	第6回 7月9日		
13	7/2	「竹取物語」②かぐや姫の昇天・他			
14	7/9	「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」①	全講座放送時間以上の視聴が確認されない場合は単位の修得ができません。		
15	7/16	「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」②			
16	7/23	期末試験について			
17	7/30	期末試験対策講座 &余興 神田の「本当にあった怖い話」			
18	8/6	「古典文法特別講座」②～助動詞編～			
19	8/13	漢文訓読の基礎と漢詩①	期末試験：9月4日 5時間目		
20	8/20	漢文訓読の基礎と漢詩②諸家の思想「孔子と論語」	試験範囲は第1週～第15週、 レポート第1回～第6回		

教 科		科 目		担 当 者	
国語		古典探究		神田 秀樹	
		単位数：2単位 (4単位分割科目)			
指導目標 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深め、日本語が有する言語としての美しさを知ることによって人生を豊かにする態度を育てる。					
1. 古典に用いられている文法を理解し、語句の意味、用法及び文の構造を知ることによって日本語本来の美しさを学ぶ。					
2. 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえ、当時の社会状況や暮らし、価値観を知る。					
3. 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方感じ方考え方を豊かにする。					
高校通信講座	あり	講座数：全20回	教科書	第一学習社標準古典探究	
スクーリング	1単位時間×3回	合格時間数1時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全6回	合格枚数6枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合70%	評 定	100点法5段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/16	入門講座(古典の世界)～三つの柱と学習方法～	※必ず視聴する事	第1回 4/21(日) 4/24(水)	
2	4/16	「古典文法特別講座」①～用言編～	第1回 4月30日	古典の基礎知識と勉強法について学習する。中でも第二回放送講座で解説している「古典文法」について第三回講座で取り上げた「古今著聞集」のプリントを使って更に詳しく解説し、効率の良い学習方法を伝授する。	
3	4/23	「古今著聞集」小式部内侍が大江山の歌の事			
4	4/30	「伊勢物語」①初冠	第2回 5月14日	第2回 6/9(日) 5/29(水) 第三回レポートまでの要点を解説する。「伊勢物語」については、平安時代の恋愛事情等、当時の常識解説を交えて理解を深め、「古今著聞集」で扱った和歌の仕組みと効果について解説し、古文世界への一層の興味関心を抱かせる。	
5	5/7	「伊勢物語」②通い路の関守			
6	5/14	「徒然草」①奥山に、猫またといふものありて	第3回 5月28日	第3回 7/21(日) 7/17(水) 第四回から第六回レポートまでの要点を解説する。「枕草子」と「徒然草」について同じ「随筆」でありながらその世界観の違いを「方丈記」との比較を含めて説明する。「竹取物語」については教科書に載っていない部分のあらすじとその後の様子についても解説する。	
7	5/21	「徒然草」②奥山に、猫またといふものありて			
8	5/28	「方丈記」①ゆく川の流れ	第4回 6月11日	全講座放送時間以上の視聴が確認されない場合は単位の修得ができません。	
9	6/4	「方丈記」②ゆく川の流れ			
10	6/11	「枕草子」①春はあけぼの・すさまじきもの	第5回 6月25日	期末試験：9月4日 5時間目 試験範囲は第1週～第15週、 レポート第1回～第6回	
11	6/18	「枕草子」②春はあけぼの・すさまじきもの			
12	6/25	「竹取物語」①かぐや姫の昇天・他	第6回 7月9日		
13	7/2	「竹取物語」②かぐや姫の昇天・他			
14	7/9	「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」①			
15	7/16	「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」②			
16	7/23	期末試験について			
17	7/30	期末試験対策講座 &余興 神田の「本当にあった怖い話」			
18	8/6	「古典文法特別講座」②～助動詞編～			
19	8/13	漢文訓読の基礎と漢詩①			
20	8/20	漢文訓読の基礎と漢詩②諸家の思想「孔子と論語」			

教 科		科 目		担 当 者	
国語		現代文B	単位数： 4単位 (4単位分割科目)	遠藤 寿一	
指導目標 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。 1. 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。 2. 文章を読んで、書き手の意図や、人物、背景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。 3. 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり、発展させたりする。 4. 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。 5. 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。					
高校通信講座	あり	講座数：全20回	教科書	第一学習社 標準 現代文B	
スクーリング	1単位時間×3回	合格時間数1時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法5段階評定	
回	配信日付	高校通信教育講座 (学習項目)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/17	入門講座	第1回 5/7	第1回 4/17 (水) 5/12(日) 1・文学に触れる 夏目漱石「夢十夜」より「第一夜」を学ぶ。 純文学の代表とも言える作者の短編小説作品を深読みする事で、文学が持つ広がりや奥深さを味わい、「読書」する事の魅力を伝える。	
2	4/17	私という「自分」①			
3	4/24	私という「自分」②			
4	5/1	相棒①	第2回 5/15	第2回 6/12 (水) 6/23 (日) 2・文学を読み解く 芥川龍之介「鼻」を学ぶ。 レポートで学習した「鼻」について、放送講座では伝えきれなかった部分を深読みし、人間の持つエゴイズムの本質について解説すると共に自己の内面について思考する。	
5	5/8	相棒②			
6	5/15	相棒③	第3回 5/29	第3回 7/3 (水) 8/25 (日) 3・文学としての韻文を学ぶ 宮沢賢治「永訣の朝」を学ぶ。 作者が詩に託した思いについて考え、ありのままを鑑賞する事で、韻文の持つ自由さを学び表現力を養う。 同時に作者宮沢賢治について解説し、その生き様を知る事で生きる参考とする。	
7	5/22	鼻①			
8	5/29	鼻②	第4回 6/12		
9	6/5	鼻③			
10	6/12	新しい地球観①	第5回 6/26		
11	6/19	新しい地球観②			
12	6/26	情けは人の・・・①	第6回 7/10		
13	7/3	情けは人の・・・②			
14	7/10	僕らの時代のメディア・リテラシー①	第7回 7/17		
15	7/17	僕らの時代のメディア・リテラシー②			
16	7/24	期末試験に向けて	第8回 7/31		
17	7/31	期末試験に向けて			
18	8/7	こころ①	第9回 8/14		
19	8/14	こころ②			
20	8/21	こころ③	期末試験： 9/3 (火) 試験範囲は第2週～第13週、レポート1回～6回 ※スクーリングは、それぞれA・Wのクラスごとに実施する。		

# 2024年度春学期 教育計画

東海大学付属望星高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語表現 (21AW 生以上)	単位数: 2単位 (4単位分割科目)	日塔 瑞乃

### 指導目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

1. 話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめたり深めたりする。
2. 主張や感動などが効果的に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して書く。
3. 目的や場に応じて、言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話したり書いたりする。

高校通信講座	あり	講座数: 全 20 回	教科書	国語表現 改訂版 教育出版
スクーリング	1 単位時間 ×3 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし
期末試験	なし		評定	100 点法 5 段階評定

回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/17	国語表現を学習するにあたって		第1回 A 5/12 W 4/17
2	4/17	小論文 (1)	第1回 5月7日	小論文読解を通して、文章理解・読解力を育む。 難語句等の理解と、使い方の解説。 第2回レポートまでの要点を解説する。
3	4/24	小論文 (2)		
4	5/1	小論文 (3)	第2回 5月15日	身近な文章を作成させ、表現力を身につけさせる。
5	5/8	小論文 (4)		
6	5/15	声の表現 (1)	第3回 5月29日	第2回 A 6/23 W 6/12
7	5/22	声の表現 (2)		
8	5/29	言葉遊びと創作 (1)	第4回 6月12日	第4回レポートまでの要点を解説する。 読解を通して、文章理解・読解力を育む。
9	6/5	言葉遊びと創作 (2)		
10	6/12	言葉遊びと創作 (3)	第5回 6月26日	国語常識問題をを通して、語彙力の養成をする。 身近な文章を作成させ、表現力を身につけさせる。
11	6/19	言葉遊びと創作 (4)		
12	6/26	エッセイを書く (1)	第6回 7月10日	第3回 A 8/25 W 7/17
13	7/3	エッセイを書く (2)		
14	7/10	自己との対話 (1)		春学期通信教育講座の要点を解説する。 小論文読解を通して、文章理解・読解力を育む。
15	7/17	自己との対話 (2)		
16		期末試験は実施しません		身近な文章を作成させ、表現力を身につけさせる。
17		期末試験は実施しません		
18	8/7	会話・会議・発表	期末試験: 実施しません	
19	8/14	世界との対話 (1)	※スクーリングについて、(日)(水)は、それぞれ登校クラスごと実施。試験がないため、スクーリング時の課題を平常点とみなします。	
20	8/21	世界との対話 (2)		

教 科		科 目		担 当 者	
国語		国語表現①		単位数： 2単位 (4単位分割科目)	日塔 瑞乃
指導目標					
国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。					
1. 話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめたり深めたりする。					
2. 主張や感動などが効果的に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して書く。					
3. 目的や場に応じて、言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話したり書いたりする。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	国語表現 大修館書店	
スクーリング	1 単位時間 ×3 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	なし	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	なし		評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/17	国語表現を学習するにあたって		第1回 A 5/12 W 4/17	
2	4/17	言葉と表記	第1回 5月7日	文章を読んで客観的な意見を書く練習をする。	
3	4/24	整った文を書く		第2回レポートまでの要点を解説する。	
4	5/1	相手に応じた言葉遣い(1)	第2回 5月15日		
5	5/8	相手に応じた言葉遣い(2)			
6	5/15	わかりやすい文を書く	第3回 5月29日		
7	5/22	文のつなぎ方		第2回 A 6/23 W 6/12	
8	5/29	伝える・伝え合う(1)	第4回 6月12日	第4回レポートまでの要点を解説する。	
9	6/5	伝える・伝え合う(2)		視覚や聴覚で得た情報を文章にする練習をする。	
10	6/12	伝える・伝え合う(3)	第5回 6月26日	身近な文章を作成させ、表現力を身につけさせる。	
11	6/19	小論文・レポート入門 (1)			
12	6/26	小論文・レポート入門 (2)	第6回 7月10日		
13	7/3	小論文・レポート入門 (3)		第3回 A 8/25 W 7/17	
14	7/10	レポートを書く		春学期通信教育講座の要点を解説する。	
15	7/17	論文を書くために		漢字についての学習をする。	
16		期末試験は実施しません		身近な文章を作成させ、表現力を身につけさせる。	
17		期末試験は実施しません			
18	8/7	表現を楽しむ(1)	期末試験：実施しません		
19	8/14	表現を楽しむ(2)	※スクーリングについて、(日)(水)は、それぞれ登校クラスごと実施。試験がないため、スクーリング時の課題を平常点とみなします。		
20	8/21	表現を楽しむ(3)			

2024年度春学期 教育計画

東海大学付属望星高等学校

教 科	科 目		担 当 者
国語	現代の国語	単位数： 2単位	石綿 泰之

指導目標

1. 実社会に必要な国語の知識や技能を身に着けるようにする。
2. 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
3. 言語がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

高校通信講座	あり	講座数：全20回	教科書	第一学習社 現代の国語
スクーリング	1単位時間×3回	合格時間数1時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全6回	合格枚数6枚	副教材	国語便覧
期末試験	あり	期末試験評価割合70%	評 定	100点法5段階評定

回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/17	「現代の国語」を学習するにあたって	第1回 5月7日	第1回4/12(金)、4/21(日) 作品を通して、文章理解力・読解力を育む。 難語句等の理解と、使い方の解説。 自己紹介文の作成をし、表現力を身につける。
2	4/17	「生きもの」として生きる①		
3	4/24	「生きもの」として生きる②		
4	5/1	羅生門①	第2回 5月15日	
5	5/8	羅生門②		
6	5/15	羅生門③	第3回 5月29日	第2回5/10(金)、6/9(日) 評論文に関しては、論理構成を把握しながら読解することを心掛ける。 国語常識問題を通して、基礎的な語彙力の養成をする。
7	5/22	羅生門④		
8	5/29	水の東西①	第4回 6月12日	
9	6/5	水の東西②		
10	6/12	砂に埋もれたル・コルビュジエ①	第5回 6月26日	
11	6/19	砂に埋もれたル・コルビュジエ②		
12	6/26	「私作り」とプライバシー①	第6回 7月10日	第3回7/5(金)、7/21(日) 作品が描かれた背景と説明を中心に解説し、作品理解に結びつける。 感想文を作成させ、文章力を身につける。
13	7/3	「私作り」とプライバシー②		
14	7/10	「本当の自分」幻想①		
15	7/17	「本当の自分」幻想②		
16	7/24	期末試験について		
17	7/31	期末試験について		
18	8/7	実用的な手紙文の書き方	期末試験：9/3(火) 試験範囲は第2週～第13週、 レポート第1回～第6回	
19	8/14	夢十夜①		
20	8/21	夢十夜②		

教 科		科 目		担 当 者	
国語		国語総合①		単位数： 2 単位	石綿 泰之
指導目標					
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。					
1. 様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べる。					
2. 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめる。					
3. 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わう。					
4. 言語文化の特質や、我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げる。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	教育出版 国語総合	
スクーリング	1 単位時間×3 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	国語便覧	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信 日付	高校通信教育講座 (学習項目)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/17	国語総合を学習するにあたって		第 1 回 4/12 (金) 4/21 (日)	
2	4/17	評論 1 ダイヤモンドと希望①	第 1 回 5 月 7 日	評論文を通して、文章理解・読解力を育む。 難語句等の理解と、使い方の解説。	
3	4/24	評論 1 ダイヤモンドと希望②		第一回レポートまでの要点を解説する。評論 1 「ダイヤモンドと希望」に関しては、特に論理構成を把握しながら読解することを心掛ける。	
4	5/1	小説 1 指①	第 2 回 5 月 15 日	自己紹介文の作成をし、表現力を身につける。	
5	5/8	小説 1 指②			
6	5/15	評論 2 水の東西①	第 3 回 5 月 29 日	第 2 回 5/10 (金) 6/9 (日)	
7	5/22	評論 2 水の東西②		第二回レポートまでの要点を解説する。	
8	5/29	詩①	第 4 回 6 月 12 日	小説を通して、文章理解・読解力を育む。	
9	6/5	詩②		小説 1 「指」に関しては、登場人物の視点や心理描写を的確に捉えながら作品を理解する。	
10	6/12	小説 2 清兵衛と瓢箪①	第 5 回 6 月 26 日	国語常識問題を通して、語彙力の養成をする。	
11	6/19	小説 2 清兵衛と瓢箪②			
12	6/26	小説 3 ナイン①	第 6 回 7 月 10 日	第 3 回 7/5 (金) 7/21 (日)	
13	7/3	小説 3 ナイン②		第三回から第五回レポートまでの要点を解説する。小説 2 「清兵衛と瓢箪」については作品が描かれた背景と作者志賀直哉への説明を中心に解説し、作品理解に結びつける。	
14	7/10	短歌・俳句 折々のうた		感想文を作成させ、文章力を身につける。	
15	7/17	短歌・俳句 作品			
16	7/24	期末試験に向けて			
17	7/31	期末試験に向けて			
18	8/7	手紙を書く			
19	8/14	小説 4 なめとこ山の熊①	期末試験： 9/3 (火)	試験範囲：第 2 週～第 13 週、レポート 1 回～6 回	
20	8/21	小説 4 なめとこ山の熊②		※スクーリングについて、(日) (金) は、それぞれ登校クラスごと実施。	



教 科		科 目		担 当 者	
国語		現代文A		単位数： 2 単位	遠藤 寿一
指導目標 青春文学の名作を、その作品が生まれた時代背景とともに学ぶことで、豊かな人間性を育む一助とする。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	教育出版 現代文A	
スクーリング	1 単位時間×3 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信 日付	高校通信教育講座 (学習項目)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/16	入門講座		第 1 回 4/17 (水) 5/12(日)	
2	4/16	言葉を友人に持とう①	第 1 回 4/30	レポート作成上の注意。 『鏡』の読解を通して、文体や内容の特色をとらえる。さらに作者について解説し、作品の独自性を理解する。	
3	4/23	言葉を友人に持とう②			
4	4/30	美しい時間①	第 2 回 5/14		
5	5/7	美しい時間②			
6	5/14	鏡①	第 3 回 5/28	第 2 回 6/12 (水) 6/23 (日)	
7	5/21	鏡②		『空缶』の読解。 登場人物それぞれの立ち位置によって、原爆の受け止め方が異なる点に注意しつつ読解する。他の原爆小説を紹介し、ジャンルとしての理解を深める。	
8	5/28	鏡③	第 4 回 6/11		
9	6/4	読書案内 1			
10	6/11	他人の夏①	第 5 回 6/25		
11	6/18	他人の夏②			
12	6/25	空缶①	第 6 回 7/9	第 3 回 7/3 (水) 8/25 (日)	
13	7/2	空缶②		『他人の夏』の読解を通して、心理小説の基礎的な読み方を解説する。	
14	7/9	旅について			
15	7/16	女生徒			
16	7/23	期末試験について			
17	7/30	期末試験について			
18	8/6	人生 読書案内 3・2			
19	8/13	伊豆の踊子①	期末試験： 9/4(水)		
20	8/20	伊豆の踊子②	試験範囲：第 2 週～第 13 週、レポート 1 回～6 回 ※スクーリングは A・W のクラスごとに実施する。		

教 科		科 目		担 当 者	
国語		現代文A		単位数： 2 単位	遠藤 寿一
指導目標 青春文学の名作を、その作品が生まれた時代背景とともに学ぶことで、豊かな人間性を育む一助とする。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	教育出版 現代文A	
スクーリング	1 単位時間×3 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信 日付	高校通信教育講座 (学習項目)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/16	入門講座		第 1 回 4/17 (水) 5/12(日)	
2	4/16	言葉を友人に持とう①	第 1 回 4/30	レポート作成上の注意。 『鏡』の読解を通して、文体や内容の特色をとらえる。さらに作者について解説し、作品の独自性を理解する。	
3	4/23	言葉を友人に持とう②			
4	4/30	美しい時間①	第 2 回 5/14		
5	5/7	美しい時間②			
6	5/14	鏡①	第 3 回 5/28	第 2 回 6/12 (水) 6/23 (日)	
7	5/21	鏡②		『空缶』の読解。 登場人物それぞれの立ち位置によって、原爆の受け止め方が異なる点に注意しつつ読解する。他の原爆小説を紹介し、ジャンルとしての理解を深める。	
8	5/28	鏡③	第 4 回 6/11		
9	6/4	読書案内 1			
10	6/11	他人の夏①	第 5 回 6/25		
11	6/18	他人の夏②			
12	6/25	空缶①	第 6 回 7/9	第 3 回 7/3 (水) 8/25 (日)	
13	7/2	空缶②		『他人の夏』の読解を通して、心理小説の基礎的な読み方を解説する。	
14	7/9	旅について			
15	7/16	女生徒			
16	7/23	期末試験について			
17	7/30	期末試験について			
18	8/6	人生 読書案内 3・2			
19	8/13	伊豆の踊子①	期末試験： 9/4(水)		
20	8/20	伊豆の踊子②	試験範囲：第 2 週～第 13 週、レポート 1 回～6 回 ※スクーリングは A・W のクラスごとに実施する。		